

試合番号 : 343	試合会場 : 船橋アリーナ (船橋市総合体育館)	観客数 : 3,305		
開始時間 : 13:00	終了時間 : 14:38	試合時間 : 01:38		
主審 : 津嶋 由香	副審 : 明井 寿枝			
NECレッドロケッツ	通算 6勝 2敗 ポイント: 18	25 第1セット 18	デンソーエアリービーズ	通算 3勝 7敗 ポイント: 10
監督コメント 本日もたくさんの応援ありがとうございました。昨日に引き続きデンソーの粘り強さをプロック力に苦しめられましたが、がまん強く戦い勝ち切る事ができました。ホームの支えもあり、チーム一体となって戦えたところが収穫だったと感じています。年内最後のリーグ戦に向けてもう一度しっかり準備して挑みたいと思います。来週もホームゲームとなりますので、熱い応援を引き続きよろしくお願い致します。	3	30 第2セット 28	0	監督コメント 昨日の敗戦から気持ちを切り替えて試合に臨みました。3セットとも序盤にリードする展開を作れたことは、大きな収穫を得た試合になりました。相手の粘りに負けない力強さを、これから付けて戦えるように頑張ります。2日間熱いご声援をいただき、ありがとうございました。
		26 第3セット 24		
		第4セット		
		第5セット		
要約レポート 昨日、ホームゲームで快勝して連勝を飾りたいNECレッドロケッツと、勝ち星をあげたいデンソーエアリービーズとの一戦。NECのサーブでスタートした第1セット、NECは古賀のブロックで先制。デンソーは序盤から中元、ネリマンを中心に攻撃をする。対するNECはセッター塚田の巧みなトス回しでデンソーを攻める。デンソーは中元にボールを集め点差を縮めるが、リベロ小島のレシーブが冴え、第1セットを先取した。続く第2セットは、序盤からデンソーが優位に試合を進める。対するNECは古賀、山田、古谷を中心に攻めるが、デンソーは中元、兵藤のスパイクと麻野がブロックを決めて、流れを切らさずに終盤へ。2回のタイムアウトを使い切り、苦しい展開が続くNECだが、終盤コートに戻った塚田のサーブがデンソーを崩し、チャンスを作り出す。古賀、ネリマンの打ち合いで終盤までもつれるが、最後は上野、古賀で連続ポイントを決め、NECがセットを連取した。後がないデンソーは、第3セットの序盤から麻野、中元、ネリマンの猛攻で先行する。NECは柳田を投入すると流れが変わり、徐々に点差が縮まり始めて追いつくと、一進一退が続く。終盤、NECはコーナーをつくアタックやフェイントで相手を翻弄し、最後は上野のブロックで粘るデンソーを振り切りゲームセット。NECは6連勝となった。				

試合番号 : 344	試合会場 : 大田区総合体育館	観客数 : 600		
開始時間 : 13:00	終了時間 : 15:12	試合時間 : 02:12		
主審 : 渡部 奈保子	副審 : 饗庭 和恵			
埼玉上尾メディックス	通算 7勝 3敗 ポイント: 21	25 第1セット 16	ヴィクトリーナ姫路	通算 1勝 9敗 ポイント: 6
監督コメント 姫路の強いアタックや戦術的なサーブに、私達の守備が乱され、苦しい展開が長い時間続いたが、選手達が一歩も譲らず熱戦が続く。中盤に入り井田のサーブから流れを掴んだ埼玉上尾はリードを広げ、最後は姫路のミス誘い、このセットを手に入れた。第2セット、姫路は司令塔を坊野に替え、序盤からリードを奪う。その後中田、松本の活躍により中盤からリードを広げた。最後はブランクのアタックが決まり、姫路がセットを連取する。第3セット、序盤は埼玉上尾がリードを奪い主導権を握るかに見えたが、中盤、姫路が追いつき、混戦となり終盤へ。姫路はブランクを集め、最後もブランクのアタックで追いつくが埼玉上尾を振り切った。第4セット、後のない埼玉上尾は、センター・サンディアゴの活躍で中盤まで粘り強く戦い、終盤にかけてリードを広げてこのセットを手に入れた。第5セット、序盤は1点を追う白熱した試合となる。中盤以降、目黒のサーブから主導権を握った埼玉上尾が、フルセットの接戦を制して勝利を収めた。	3	18 第2セット 25	2	監督コメント 本日も多くの皆様にご観戦ご視聴賜りありがとうございました。昨日のゲームを振り返り、修正すべきポイントを明らかにして、今日のゲームに臨んだ。埼玉上尾の強固なディフェンスを少しではあるが崩すことができたのは収穫であった。勝利まであと1セットに迫ったところでのプレーの精度や判断力の正確さに未熟なところがある。こういった点を伸ばしていきたい。引き続きのご声援をよろしくお願い申し上げます。
		23 第3セット 25		
		25 第4セット 20		
		15 第5セット 10		
要約レポート なかなか勝ち星に恵まれないヴィクトリーナ姫路に対し、ホームゲームを連勝で飾りたい埼玉上尾メディックスの一戦。第1セット、序盤からどちらも一歩も譲らず熱戦が続く。中盤に入り井田のサーブから流れを掴んだ埼玉上尾はリードを広げ、最後は姫路のミス誘い、このセットを手に入れた。第2セット、姫路は司令塔を坊野に替え、序盤からリードを奪う。その後中田、松本の活躍により中盤からリードを広げた。最後はブランクのアタックが決まり、姫路がセットを連取する。第3セット、序盤は埼玉上尾がリードを奪い主導権を握るかに見えたが、中盤、姫路が追いつき、混戦となり終盤へ。姫路はブランクを集め、最後もブランクのアタックで追いつくが埼玉上尾を振り切った。第4セット、後のない埼玉上尾は、センター・サンディアゴの活躍で中盤まで粘り強く戦い、終盤にかけてリードを広げてこのセットを手に入れた。第5セット、序盤は1点を追う白熱した試合となる。中盤以降、目黒のサーブから主導権を握った埼玉上尾が、フルセットの接戦を制して勝利を収めた。				

試合番号 : 345	試合会場 : トリムパークかなづ	観客数 : 629		
開始時間 : 14:00	終了時間 : 15:54	試合時間 : 01:54		
主審 : 森口 豊	副審 : 澤 達大			
PFUブルーキャッツ	通算 4勝 6敗 ポイント: 14	25 第1セット 22	日立Astemoリヴァーレ	通算 4勝 6敗 ポイント: 12
監督コメント 昨日と違う展開の中、こちらの攻撃が封じられる場面も多かったが、選手たちがゲームを理解してコントロールできたと思う。ホームゲームということで本日も沢山の方に応援に来ていただき、ありがとうございました。	3	20 第2セット 25	1	監督コメント 昨日の試合から、変化を付けて今日の試合に入り、反省点を修正できたところもありましたが、敗れてしまいました。自チームの弱さや課題が多く見つかった試合だったので、今日の敗戦を無駄にせず、しっかり反省し課題と向き合っていきたいと思えます。来週は今年最後の試合をホームの日立で行います。来週こそは2連勝できるように、心も体も整え準備していきます。全員で勝ちにいきたいと思いますので、引き続き熱いご声援をよろしくお願い致します。
		26 第3セット 24		
		25 第4セット 15		
		第5セット		
要約レポート セカンドホームで連勝を狙うPFUブルーキャッツと、通算成績を五分にしたい日立Astemoリヴァーレとの2戦目。第1セット、日立Astemoは、上坂の連続スパイクでリードするが、PFUはジャンの連続サービスエースで追いつき、その後アコスタ、鍋谷がスパイクを決めセットを先取した。第2セット、PFUは序盤から大量リードを許す。選手交代で流れを変えようとするも、日立Astemoは長内、大庭がスパイクを決め、セットを取り返した。第3セット、中盤まで競り合った展開から、PFUは綿引の連続ブロックなどで抜け出す。日立Astemoはデュースまで持ち込むも、最後はPFUが鍋谷のスパイク、アコスタのブロックで、セットカウント2-1とリードする。第4セット、PFUは鍋谷、アコスタの攻撃でリードする。日立Astemoも地元福井県出身の上坂が奮起するが、PFUは鍋谷が要所でスパイクを決め、福井でのセカンドホームゲームを2連勝とした。				

試合番号 : 346	試合会場 : ジップアリーナ岡山 (岡山県総合グラウンド体育館)	観客数 : 1,000		
開始時間 : 14:00	終了時間 : 15:46	試合時間 : 01:46		
主審 : 本間 明	副審 : 小松 剛			
岡山シーガルズ	通算 2勝 6敗 ポイント: 8	25 第1セット 23	トヨタ車体クインシーズ	通算 5勝 5敗 ポイント: 13
監督コメント タイスコアとなった3セット目、狙い通りの試合運びとなったが、最後の詰めが一歩足りなかった。ホームゲーム2戦で明確となった反省点を、選手一人一人が自分に足りない点を真摯に受け止め、チャレンジしていくことが必要。全員で頑張っていきたい。2日間に渡り、たくさんの温かい応援、ありがとうございました。	1	12 第2セット 25	3	監督コメント 同じチームとの2連戦が続く中、2連勝できたのは初めてなので、この勢いを来週にもつなげていきたい。1セット目失点が多く、思うように試合が進まず苦しい展開であったが、本日は山上選手が立て直し、良い形で勝ちることができた。今週も応援ありがとうございました。来週、年内のリーグ戦はラストになりますが、良い形で締めくくられるようチーム一丸となり頑張りますので、応援よろしくお願い致します。
		22 第3セット 25		
		11 第4セット 25		
		第5セット		
要約レポート 昨日に続きジップアリーナ岡山にトヨタ車体クインシーズを迎えて行われた岡山シーガルズのホームゲーム。第1セット、序盤から岡山は佐伯、高柳、トヨタ車体は鳴原、ダニエル、大川を中心に得点を重ね、互角の展開となる。中盤に入り岡山はタナッチャの連続得点などで競り合いから向け出し、セットを先取した。第2セット、立ち上がりからトヨタ車体は、ダニエルのパワフルな攻撃で連続得点しリードを奪うが、岡山も付の連続得点で反撃し、このセットも互角の展開となる。中盤に入りトヨタ車体はダニエル、大川、ハッタヤの活躍などで一気に抜け出すと、そのまま逃げ切りセットを奪い返した。第3セット、このセットもお互いが好レシーブでラリーが続く、観客を沸かせ一進一退のゲームが続く。岡山は佐伯や付、トヨタ車体はダニエルが得点して終盤まで競り合いが続くが、最後はトヨタ車体がダニエルの連続得点で抜け出し、セットを連取した。第4セット、勢いに乗ったトヨタ車体が立ち上がりからの連続得点で大きく抜け出す。反撃したい岡山も選手交代で流れを変えにかかると、トヨタ車体は周田の連続得点や大川のアタックで得点を重ねてこのセットも奪い、昨日に続きアウェイの地、岡山で連勝を飾った。				

試合番号 : 347		試合会場 : 宮崎市総合体育館				観客数 : 1,080	
開始時間 : 13:00		終了時間 : 15:19		試合時間 : 02:19		主審 : 戸川 太輔	
副審 : 服部 篤史		通算		8勝 2敗		通算	
久光スプリングス		ポイント : 22		25 第1セット 21		東レアローズ	
監督コメント 昨日の悔しい敗戦で出た改善点や勝つために必要な準備をしっかり行い、本日のゲームに臨んだ。苦しい展開が続く場面もあったが、誰一人として諦めず、勝ち切った試合だったと思う。また、宮崎のホームゲームで初勝利できたことも嬉しく思う。年内最後のホームゲームでしたが、2日間連続で満席となりました。本日にたくさんの応援ありがとうございました。	3			21 第2セット 25		2	監督コメント 久光スプリングスの強いサーブに崩され、自分達のバレーを展開することができなかった。全員で粘り強く戦いましたが、あと一歩及びませんでした。今週の2試合で出た課題を修正し、来週に向けて準備します。本日もたくさんの応援ありがとうございました。
				13 第3セット 25			
				25 第4セット 16			
				15 第5セット 12			
要約レポート 第1セット、序盤から一進一退の攻防が続く。中盤に久光スプリングス井上のサーブから大竹、長岡のスパイクで4連続得点をあげ14-11とリードするが、東レアローズがタイムアウト後、石川の3連続得点で流れを渡さない。久光は大竹のブロックや選手交代が功を奏し、流れを掴んでセットを先取る。第2セット、序盤から東し開の多彩なトスワークにより5連続得点し14-9とリードする展開。流れを取り戻したい久光はリリーフサーバーで西村を投入すると、西村のサービスエース、大竹のブロックなど3連続得点で点差を詰める。しかし東しはクランにボールを集め、最後は途中出場の上野のクイックが決まりセットを取り返す。第3セット、東しが2セット目の勢いそのままにクランの効果的なサーブから石川のブロック、クランのバックアタックなど8連続得点をあげ10-3とリードする。中盤にも東しが石川のサービスエースを含む6連続得点で点差を広げ、逃げ切った東しがセットを連取する。第4セット、後のない久光はこのセットからスターティングメンバーに入った深澤のスパイク、ブロック、平山のサービスエースで6連続得点し8-3とリードする。その後も久光が終始リードしゲームを進める。終盤、東しは途中交代で入った深澤の得点で粘りを見せるが、久光は石井のスパイクでこのセットを取りセットカウント2-2にする。第5セット、序盤からサイドアウトを取り合う展開で11-11まで試合が進む。終盤、久光が長岡のバックアタック、深澤のスパイクで抜け出し、最後も長岡のスパイク、ブロックの連続得点で久光が勝利を収めた。							

試合番号 : 348		試合会場 : ジップアリーナ岡山 (岡山県総合グラウンド体育館)				観客数 : 540	
開始時間 : 11:00		終了時間 : 12:28		試合時間 : 01:28		主審 : 西中野 健	
副審 : 長崎 有紗		通算		8勝 2敗		通算	
JTマーヴェラス		ポイント : 23		25 第1セット 18		KUROBEアクアフェアリーズ	
監督コメント 1日目勝利した後の2日目の試合を、自分たちでどうゲームをコントロールするかは、リーグ戦の課題となる。どのセットも入り方が悪く、相手の攻撃に対して、ブロックとディフェンスに迷いがあり、1本で決定されることもあったが、セットの中盤から終盤にかけて修正することができた。自分たちが相手に対して何をしなければいけないかをもっとコミュニケーションをとって、ゲームをコントロールしていきたい。2日間応援ありがとうございました。来週、年内最後のリーグ戦となります。ハードワークと忍耐力をもって準備します。	3			25 第2セット 22		0	監督コメント 昨日の反省を踏まえ、全員で相手に向かっていきました。中盤までは戦うことができましたが、終盤の1点を取らせてもらえず、上位チームの力を改めて実感したゲームでした。岡山大会で経験したことを今後のゲームに活かし、成長できるよう取り組んでまいります。本日もありがとうございました。
				25 第3セット 21			
				第4セット			
				第5セット			
要約レポート 昨日に続き、ジップアリーナ岡山で行われたJTマーヴェラスとKUROBEアクアフェアリーズの一戦。第1セット序盤、JTは和田、田中、タツタオが、KUROBEはイヴェギン、小杉、コクラムがそれぞれポイントを重ねる。KUROBEはコクラム、小杉の活躍で一歩リードするが、互いに譲らず一進一退の攻防が続く。終盤、JTは西川や田中の活躍で抜け出すと、タツタオのサービスエースで粘るKUROBEを突き放し、このセットを先取した。第2セットも序盤から互いに点を取り合う展開が続くが、中盤、KUROBEは小杉の連続得点でリードを奪い、徐々に点差を広げるが、JTは和田のサービスエースなどで追い付く。JTの目黒やKUROBEの福本の素晴らしい守備もあり、競り合いは続くが、最後はJTの田中のブロックやスパイクでの連続得点でJTが抜け出し、このセットも連取した。第3セット、JTはタツタオ、和田、KUROBEは中村、小杉、山口がポイントを取り、このセットも一進一退の攻防が続く。終盤まで互いに譲らず、好レシーブからのラリーが続き競り合うが、JTは途中から入った林の攻守に渡る活躍があり、粘るKUROBEを突き放してこのセットも取り、試合に勝利した。							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :		
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		
副審 :		通算		-勝 -敗		通算		
		ポイント :		第1セット		ポイント :		
監督コメント				第2セット		監督コメント		
				第3セット				
				第4セット				
				第5セット				
要約レポート								

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :		
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		
副審 :		通算		-勝 -敗		通算		
		ポイント :		第1セット		ポイント :		
監督コメント				第2セット		監督コメント		
				第3セット				
				第4セット				
				第5セット				
要約レポート								